

鳥取砂丘の蟻相に就いて

寺 西 暢

A LIST OF ANTS FOUND AT THE SAND DUNE OF TOTTORI

CHO TERANISHI

1922 から 1924 年の 3 年にわたり、鳥取砂丘の昆蟲相の調査に従事された東光治氏から其探品中の蟻の部類の調査を依頼され近頃之れを終了し此所に發表の機會を得た事を喜ぶ。

1. *Euponera (Trachymesopus)* sp.?

雌(脱翅)或は *sharpi* subsp. *pilosior* WHEELER でないかと思はれる點もあるが、*pilosior* は職蟻のみによつて記載されて居り、雌が不明な爲め決定する事が出来ない。賀露神社裏、15-X-1924.

2. *Crematogaster (Acrocoelia) brunnea matsumurai* FOREL ハリブトシリアゲアリ 職、賀露神社裏、細川村松林。

3. *Vollenhovia emeryi* WHEELER ウメマツアリ
職、濱村桑畑。

4. *Tetramorium caespitum jacoti* WHEELER
雄、濱村 21-VI-1922.

5. *Camponotus (Camponotus) japonicus* MAYR クロオホアリ
雄、濱村 23-V-1924 職、賀露神社裏砂丘、服部村附近。雌、雄、職、濱阪オアシス 2-VI-1923 職、多鯰、濱村北小山松林、賀露西南砂丘。

6. *Camponotus (Tanaemyrmex) devastivus* WHEELER
職、多鯰池上砂丘

7. *Camponotus (Myrmecotoma) caryae* var. *quadrinotatus* FOREL ヨツボシオホアリ
職、賀露神社裏。

8. *Camponotus (Myrmamblys) itoi tokioensis* ITO ウメマツオホアリ

職、賀露神社裏、細川村松林。

9. *Polyrhachis lamellidens* SMITH トデアリ

職、服部村附近。

10. *Lasius (Lasius) niger niger* LINNAEUS トビイロケアリ

職、服部村附近砂丘、濱阪オアシス、賀露、賀露海岸、賀露神社裏、多鯨、細川村松林。雌、(脱翅)賀露、28—VIII—1924.

11. *Lasius (Chthonolasius) umbralus* NYLANDER アメイロケアリ

雌(有翅)、濱村、21—VI—1922.

12. *Lasius (Chthonolasius) silvestrii* WHEELER

雌(有翅) 賀露對岸千代川口、16—VII—1923.

非常に珍しい蟻で SILVESTRI が神戸の摩耶山でとつた一雌(脱翅)で WHEELER (1928) が書いたものである。前種 *umbralus* に似て居るが觸角脛節、及脚の脛、跗節が扁平に幅廣くなつて居る。然し其れは *teranishii* 程に著しくはない。翅は *umbralus* では基部の略半分が暗色であるに反しこの種では全翅一様に黄褐色を呈して居る。

13. *Lasius (Dendrolasius) fuliginosus* LATREILLE クロクサアリ

雌、職、濱坂新田北 16—VIII—1923.

WHEELER によつて日本蟻相から除外されたこの種も矢張再び加へられる可きである事が益々確實になつた。

14. *Formica (Serviformica) fusca japonica* MOTSCHULSKY クロヤマアリ

職、賀露神社裏。

合計三亞科、八屬、十四種で何等特殊な蟻相を示して居ない。關西以西平地の多少樹木のある原野の蟻相に近く唯其の種数が略之れの半數に過ぎない貧弱さを示して居る。砂丘とは云へ其中に森あり、川あり、畑のある状態であるから特殊な蟻相の現れないのは寧ろ當然であらう。